

事業所名	心きらきら児童デイサービス事業所
------	------------------

公表日 令和7年 2月 26日

利用児童数 87 回収数 60

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	60				・手洗い場が一か所なので混雑しているときがある	混雑時、子どもや保護者様への配慮が足りない点がありました。他の手洗い場を案内させていただきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	56	2		2	・職員さんがもっと増えるといいと思う	利用のニーズに対応できるように努めていきます。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	58	1		1	・お手洗いの使い方などわかりやすい	子どもが視覚的にわかりやすいように絵カードなどで示しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	58						
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	59	1				療育に必要な専門性を有した職員を配置しています。資質向上をさらに目指していきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	56	1		3			
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	60					公的機関での発達検査や事業所内での聞き取りなどをもとに、子どもの特性や実態に合わせて作成しています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	59				1	P D C Aサイクルに基づいて個々にあった計画の作成に努めています。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	58				2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	56	3			1	子どもの特性、発達に応じたプログラムになるよう、子どもに合った内容や支援を行っています。また、研修会への参加などを通して様々な技術・技法を取り入れ自己研鑽に努めています。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	19	2	8		31	・学校で頑張っているので交流なしで良いです	交流会などは、現段階はありません。地域の子どもと共に遊び、学び合う場を作っていければと思います。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	57	1			2		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	59				1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	53	1			6	・紙媒体やネットにて確認	療育の機会等に支援の方向性や工夫点など伝えられるようにしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	58	1			1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	57	2			1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	60					・本人、保護者への聞き取りをしっかりといただき、対応について一緒に考えていただけるので心強いです	子どもの発達や課題について保護者様と共有することで、子どもの育ちを支える力や環境等を整える支援に対応できるように努めています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	39	7	1		13	・父子の活動もあり、母親が中心となりがちな子育てなので父親の理解につながりそうです	保護者様同士の連携を支援できる機会をサポートしています。きょうだい同士の交流の機会を設けていけるように努めていきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	58				2		通所の利点を生かし、今後も迅速に対応できるように努めていきます。ご不明な点や相談がありましたら、担当スタッフや管理者が対応させていただきます。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	58			2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	53			7		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	54	1		5		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	47	4		9		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44	2		14		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	53			7		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	46	5		9	・事故がないからわからないけれど、きちんとされていると思います	安全計画をもとに、日頃から事故の未然防止に努め、発生時には適切な対応がとれるようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	58			2		虐待防止法・子どもの権利条約など基本的な研修を定期的に行い、子どもが安心して通所していただけるように、子どもの成長やニーズに沿った柔軟な対応ができるように心がけています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	54	1		5		子どもの興味や関心のある療育プログラムを取り入れながら、療育内容やイベント等の計画を行っていきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	57			3		心のごもったたくさんのメッセージをいただき、ありがとうございました。更に満足していただけるよう、療育と支援の質の向上に努め、新しい取り組みも取り入れながら、今後も支援していきたいと思います。